

# 参考事例

参考資料

	障がい者	外国人	セクシャルマイノリティ (性的少数者)	他の人権課題 (女性、高齢者、同和問題、疾病 等)
事例	<p><b>◆商品・サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旅行中、観光船にグループの人たちは乗れるのに、「あなた(視覚障がい者)は危ないので乗らないで」と言われ、乗船を断られる。</li> <li>盲導犬に理解がなく、飲食店で入店を拒否される。</li> </ul> <p><b>◆福祉サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ろうの子どもを保育園に入れたいと申請すると、「責任を持ってないから無理だ」と言われ、拒否される。</li> </ul> <p><b>◆公共交通機関・公共的施設等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タクシー乗り場で順番を待っていたところ、順番が来てタクシーのドアが開いて乗ろうとしたら、車椅子だからと乗車拒否される。</li> </ul> <p><b>◆住宅</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 入居のための審査で精神疾患を理由に入居を拒否されたり、精神疾患を理由に保証人の数を増やされたりする。</li> </ul> <p><b>◆情報・コミュニケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>視覚障がい者に対し、説明会等でヘルパーの同席を認めない。</li> </ul> <p><b>◆教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 医療ケアの必要な子どもが、入学・入園を拒否される。</li> <li><input type="checkbox"/> 授業うち、体育や実習科目への参加を拒否される。</li> </ul> <p><b>◆医療</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> ベッド上に一人で乗ることができないため、診察を断られる。</li> <li>車いすで病院に行くと、障がいがあることや土足禁止を理由に診療を拒否される。</li> </ul>	<p><b>◆商品・サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商品提供の拒否・制限(紙おむつ／商品への名入れ等)。</li> <li>サービス提供の拒否・制限(銀行の貸金庫、クレジットカード、車両保険、海外送金、携帯電話加入)。</li> <li>インターネット接続トラブルに関し、サービスセンターが日本語以外では対応してくれず、代理人からの問い合わせも受け付けてくれない。</li> </ul> <p><b>◆公共交通機関・公共的施設等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>刺青をした外国人が、銭湯で刺青をしていることを理由に入浴を拒否される。</li> </ul> <p><b>◆住宅</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>賃貸契約締結後、賃借人が「韓国籍」であることが判明し、入居拒否。</li> <li>住宅管理会社の広告に、「外国人不可」と記載されている。</li> <li>外国人の入居に際して、大家が、保証人が日本人でないと受け付けないと言う。</li> </ul> <p><b>◆雇用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国人であることを理由に、採用面接を拒否される。</li> <li>会社内の外国人従業員と日本人従業員との間で、給料格差がある。</li> <li>技能実習生が、在留カードを取り上げられる。</li> </ul>	<p><b>◆公共交通機関・公共的施設等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>性同一性障がい、体は男性だが、女性の服装をしている人が、航空機に搭乗しようとしたところ執拗に本人確認された。</li> </ul> <p><b>◆医療</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>病院の診察券に性別欄があり苦痛。</li> </ul> <p><b>◆雇用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受け入れてくれる仕事がなかなかない。</li> <li>性同一性障がい、体は男性だが心は女性の方が、女性的な服装をしていたところ、上司から、男性的な服装をするよう注意された。</li> <li>採用面接に際して、「性別は女性だが、男性として生きている」と記載したところ、面接官から侮辱的なことを言われた。</li> </ul>	<p><b>◆商品・サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アトピー性皮膚炎の人が、公衆浴場で利用を断られる。</li> <li>統合失調症であることを伝えたところ、海外旅行保険の契約拒否。</li> </ul> <p><b>◆福祉サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HIV感染者が、介護が必要となり、ショートステイ先を探すのが、対応困難との理由で断られる。</li> </ul> <p><b>◆雇用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会社の研修で、「わが社は女性は戦力として期待していない」との発言。</li> <li>採用に年齢の制限(上限)があつて仕事が見つからない。</li> <li>採用面接に際して、父親の職業を聞く。</li> <li>肺結核にかかったところ、勤務先の歯科を解雇された。</li> </ul>

※障がい者の事例は、大阪府における障がいを理由とする差別の解消に向けた取組みについて(提言)より抜粋した事例。  
 ※障がい者以外の事例については、大阪府内で把握された相談の事例。